施工説明書

TOTO

化粧パネル

LFJ184　B／T／W

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

1) 安全上の注意

- 取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けていただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
  使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り付けをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

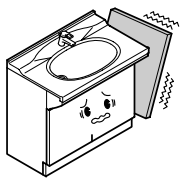
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

🛇	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 注意

工事完了後、化粧パネルがガタツキのないようにねじで固定されているか必ず確認する

使用中に化粧パネルが落下または転倒しケガをする原因になります。



化粧パネルの上に乗らない

製品の破損、および転倒してケガの原因になります。

2) 設置上の注意

- 湿気の多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。
  特に浴室内には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は、必ずカーテンなどでさえぎってください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。

3) 取付前の準備

- キャビネットの壁固定部分には、壁面に固定用木さんを入れてください。
  （壁面に固定用木さんが取り付けられていない場合は、前面に厚み12㎜以上のJAS規格品の板を強固に取り付けてください。）
- 化粧パネルには傷付き防止用に保護シートがついている製品があります。取り付けを始める前に必ずはがしてください。

4) 梱包部品明細

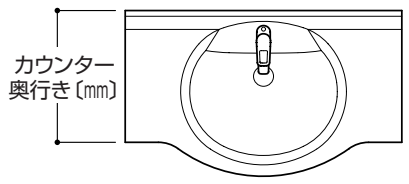
		LFJ184B（フロア用）	LFJ184T（トール用）	LFJ184W（ウォール用）
化粧パネル		1枚	–	–
化粧パネル		–	1枚	–
化粧パネル		–	–	1枚
化粧パネル固定用木ねじ（φ3.9×28）		4本	6本	4本
化粧キャップ		4個	6個	4個
すき間パッキン（大）		1本	1本	–
すき間パッキン（小）		1本	1本	–
縁貼材		1個	–	–

5-1) フロア用化粧パネルの取付手順

1 化粧パネルカット寸法の確認

- 設置する化粧台カウンターの側面の奥行きおよび、あふれ面高さの測定をし、パネルのカット寸法D、Hを決めます。（機種により外観形状が若干異なります。）
  ※台輪を使用する場合は台輪をセットした状態であふれ面高さを測定してください。

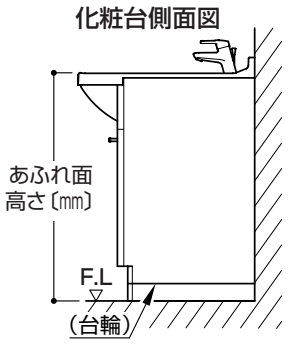
化粧台上面図



カウンター奥行き〔㎜〕	パネル奥行き D〔㎜〕
400	420
461	481
600	620

あふれ面高さ〔㎜〕	パネル高さ H〔㎜〕
750	810
800	860
850	910

化粧台側面図

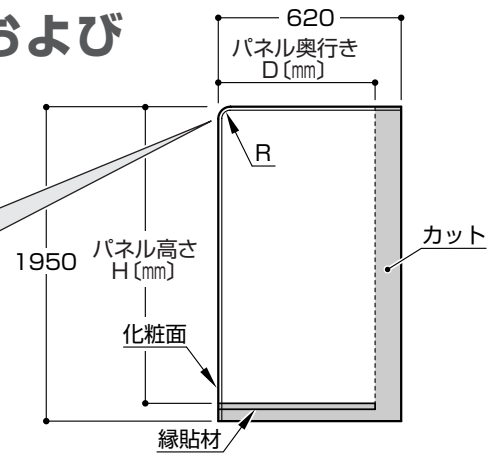


2 化粧パネルのカットおよび縁貼板の貼付け

- パネルのカット寸法にあわせてパネルをカットします。

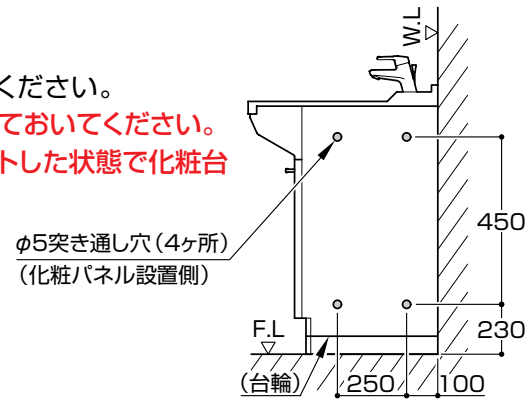
丸くなっている側はカットしないでください

- 下側木口面に同梱の縁貼材をパネル奥行きに合わせカットしゴム系接着剤で貼付けてください。

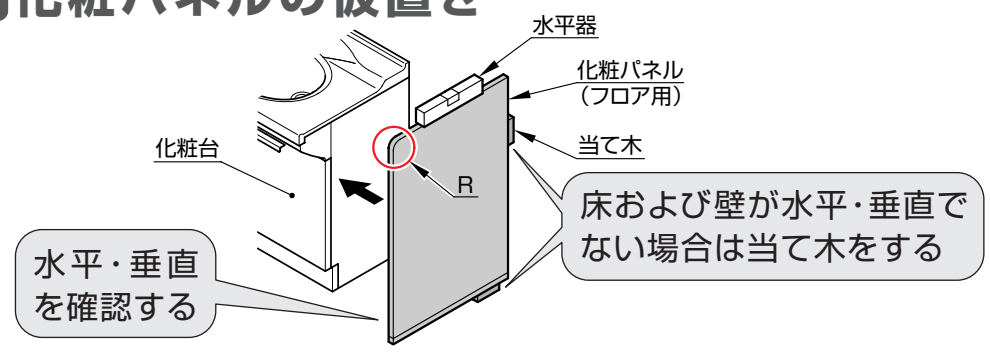


3 化粧台への穴あけ

- 設置する化粧台への穴あけをしてください。
  ※引出しはキャビネットより取り外しておいてください。
  ※台輪を使用する場合は台輪をセットした状態で化粧台への穴あけをしてください。

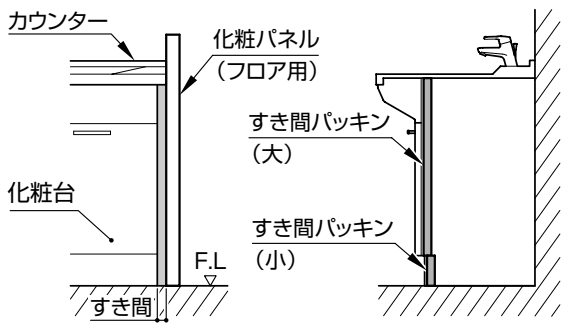


4 化粧パネルの仮置き



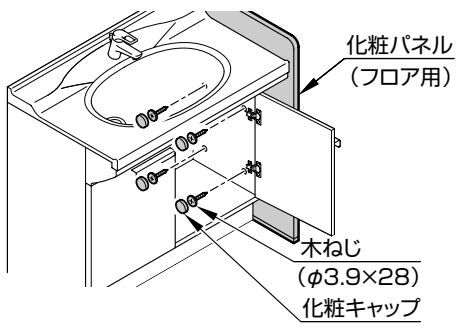
5 すき間パッキンの取り付け

- 化粧パネルと化粧台の間にすき間が発生する場合はパッキンを貼り付けてください。
  ※すき間パッキンは化粧台寸法に合わせてカットしてください。



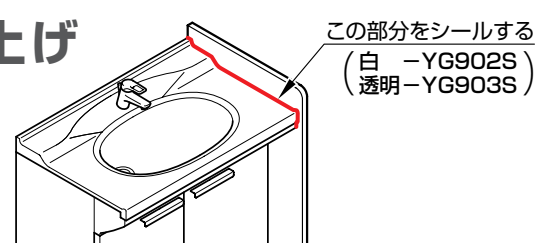
6 化粧パネルの固定

- キャビネット内側より木ねじで化粧パネルを固定してください。



7 カウンターとの仕上げ

- カウンターと化粧パネルの突き合わせ部を目地シールにてシールします。



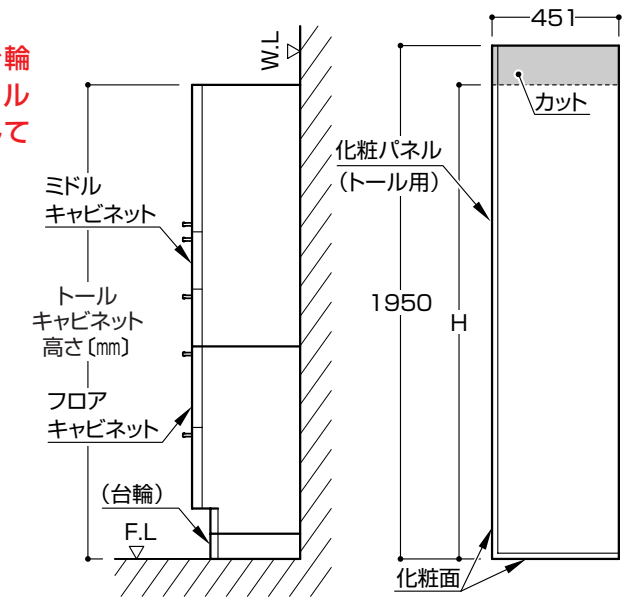
5-2) トール用化粧パネルの取付手順

1 化粧パネルのカット

●設置するトールキャビネットの高さを測定し、下表に合わせてパネルをカットしてください。

※台輪を使用する場合は台輪をセットした状態でトールキャビネット高さを測定してください。

トールキャビネット高さ〔mm〕	パネル高さ H〔mm〕
1850	1850
1900	1900
1950	1950

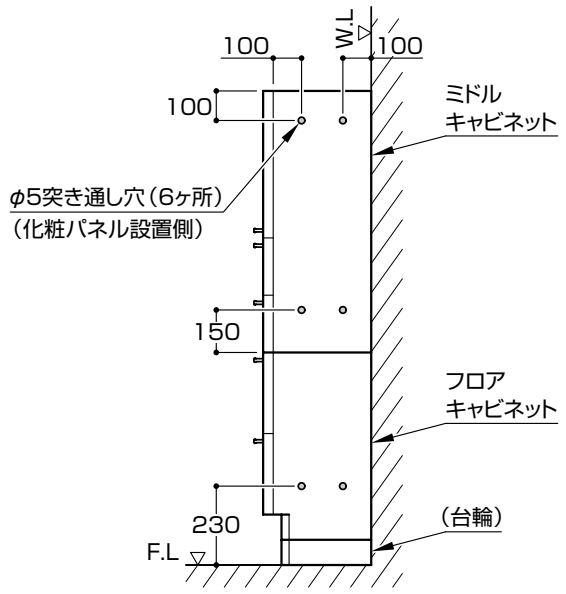


2 化粧台への穴あけ

●設置するトールキャビネット(フロアキャビネット+ミドルキャビネット)への穴あけをしてください。

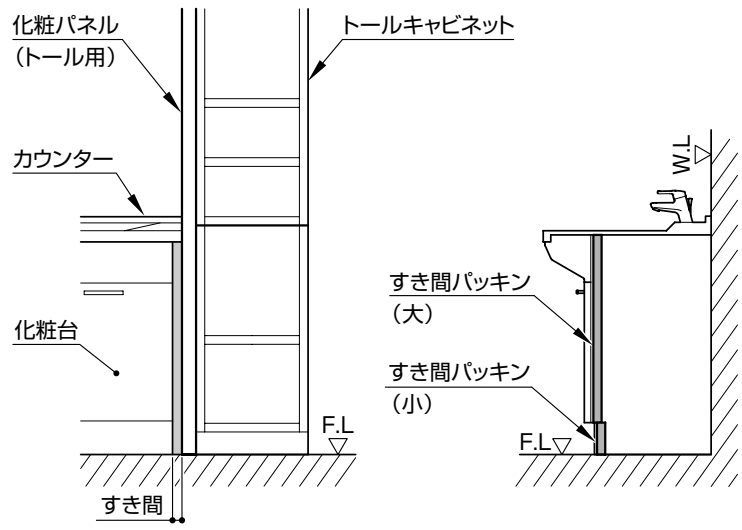
※引出し・スライドラック・棚板はキャビネットより取り外しておいてください。

※台輪を使用する場合は台輪をセットした状態でトールキャビネットへの穴あけをしてください。



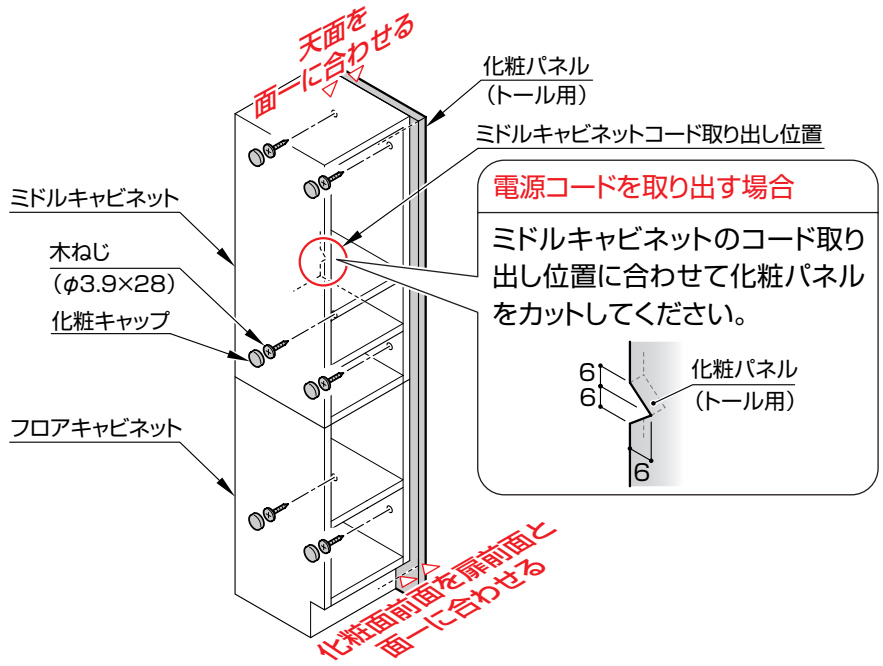
3 すき間パッキンの取り付け

●壁パネルと化粧台の間にすき間が発生する場合はパッキンを貼り付けてください。



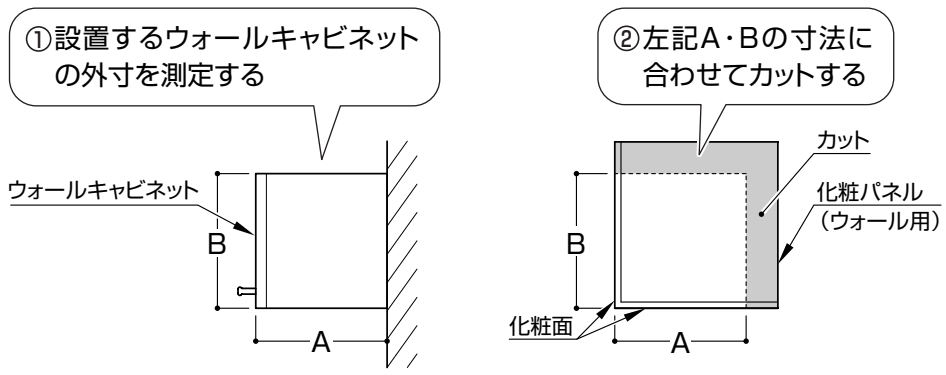
4 化粧パネルの固定

●キャビネット内側より木ねじで化粧パネルを固定してください。



5-3) ウォール用化粧パネルの取付手順

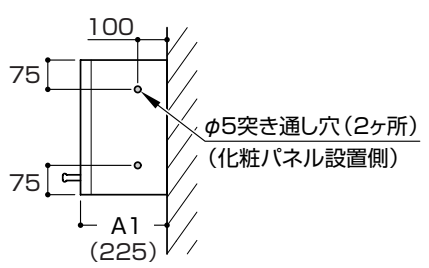
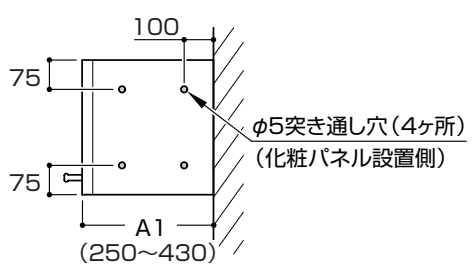
1 化粧パネルのカット



2 ウォールキャビネットへの穴あけ

●設置するウォールキャビネット側板の奥行寸法を測定してください。

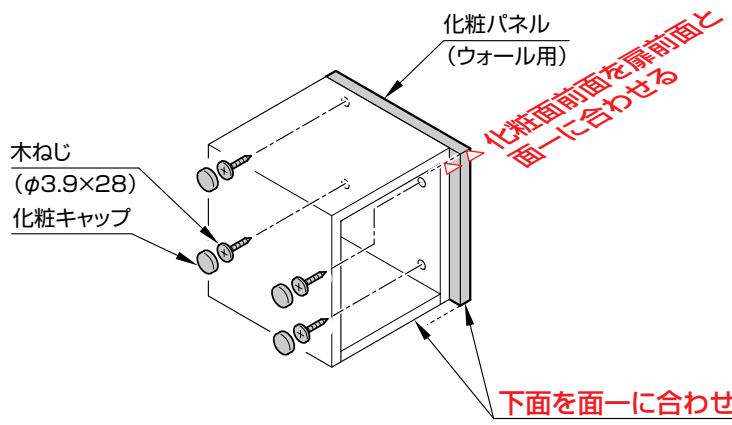
設置するウォールキャビネットへの穴あけをしてください。
※棚板はキャビネットより取り外しておいてください。

A1=225の場合	A1=250~430の場合
	

3 化粧パネルの固定

●キャビネット内側より木ねじで化粧パネルを固定してください。

※A1=225は固定ねじ2箇所です。



6) 取付完了後の確認と清掃

● 製品が確実に固定されていることを確認してください。

●製品についた汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。
シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質させますので、絶対に使用しないでください。